

1 総社山王地区関連

(歴史的建造物保全支援事業)

養蚕農家住宅の歴史的風致形成建造物指定と改修支援（1件）を想定し、昨年度実施したアンケートで改修意向のあった所有者と協議を進めている。

①歴史的風致形成建造物の指定

歴史まちづくり法に基づいて市が歴史的風致形成建造物を指定する。

②歴史的風致形成建造物の指定標識設置

歴史的風致形成建造物について、当該建造物の周知及び地域における歴史まちづくりへの意識向上を図ることを目的とした指定標識を設置する。

③養蚕農家改修費補助事業

歴史的風致維持向上計画に基づき、歴史的建造物や歴史的風致形成建造物について、外観保全等に係る修理・修景費に対して補助する。



過年度実施の外観保全



歴史的風致形成建造物指定標識の設置

2 厩橋地区関連

ヒストリックランドマーク整備で設置した旧町名案内板（R6：10件、R7：7件、R8：14件予定）や、臨江閣、昭和庁舎、前橋城大手門跡など歴史資源の周遊観光を促すマップを作成する。また、旧JR前橋駅舎などの失われた建造物を含む古い街並みをデジタルで復元し、街歩きコンテンツとしての活用を目指す。※デジタルコンテンツ作成の予算については、観光庁補助事業の採択が見送られたため、他の補助事業の可能性を探っている。

①ヒストリックランドマーク整備【旧町名案内板】（14件）

前橋の歴史を象徴する建造物・構造物とその周辺環境の整備を実施し、わがまちに対する歴史認識の向上や歴史情緒の醸成、建造物保護の機運の高まりや前橋を訪れる人の増加を目指す。

旧町名の案内板整備は、ヒストリックランドマーク整備事業の一環として、昭和30年代まで前橋市で使われていた町の名前に関する説明板を整備して市民の身近な歴史である町の由来を後世に語り継いでいくことを目的としており、厩橋地区内の32町の案内板を令和6年から3カ年の計画で設置を進めてきた。

まちなかに点在する老朽化した既存案内表示板を利活用し、当該板面に旧町名の由来等を記した内容に板面を貼替、場所によっては新設をする。（別紙参照）

・既存案内表示板への貼替6件、案内板の新設8件

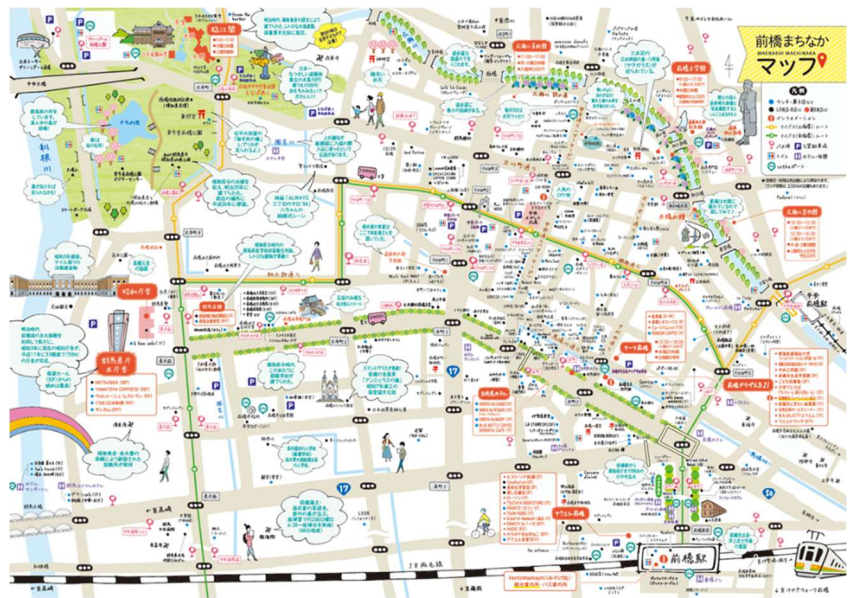
No.	旧町名	手法	旧町内市有地及び市有施設	既存板面	現町名
1	岩神町	R8(新設)	前橋公園内(公園管理事務所)		大手町三丁目
2	向町	R8(貼替)		36-1市	住吉町一丁目
3	細カ沢町	R8(貼替)		37-1国	住吉町一丁目
4	小柳町	R8(新設)	あたご公園(公園管理事務所)		住吉町二丁目
5	立川町	R8(新設)	立川町通り(前橋土木事務所)		千代田町三丁目
6	諏訪町	R8(貼替)		25-2県	城東町二丁目
7	横山町	R8(新設)	市営P五番街(にぎわい商業課)		千代田町二丁目
8	萱町	R8(新設)	中央前橋駅南駐輪場周辺(公園管理事務所)		三河町一丁目
9	紺屋町	R8(新設)	市道02-377(道路管理課)		千代田町五丁目
10	連雀町	R8(新設)	八幡宮公園(公園管理事務所)		本町二丁目
11	芳町	R8(新設)	大竹レンガ蔵(文化国際課)		三河町一丁目
12	田町	R8(貼替)		10-1国	本町一丁目
13	石川町	R8(貼替)		8-1国	大手町二丁目
14	天川原町	R8(貼替)		18-1市	表町二丁目

②デジタルコンテンツ及び街歩きマップ作成

(城下町・生糸のまちAR・VRプロジェクト、前橋公園内歴史的拠点創出事業、前橋駅周辺歴史的景観向上事業)

厩橋地区内の歴史的資源や新たに整備した旧町名案内板などを表示した街歩きマップを作成し、回遊性向上を図る。

また、失われた歴史的建造物を含む街並みをデジタル技術で復元する取り組みを進める。



前橋市観光マップ（前橋観光コンベンション協会発行）



長崎市さるくマップ・佐渡観光マップ（QRコード）

前橋フィールドミュージアム

3 前橋市景観計画改定事業

本市ならではの歴史的要素を活かした景観形成のために計画を改定する。歴史的風致維持向上計画との連携を計画上に位置づけ、歴史的風致の風情・情緒・たたずまいを維持向上する取り組みを推進する。

- ・パブリックコメント 令和8年5月11日～6月10日
- ・計画公示 令和8年9月（予定）

4 普及啓発・機運醸成

①明寿大学での講座 6月22日（月）9時半～12時

「前橋市の歴史まちづくりについて」

前橋市歴史的風致維持向上計画について、策定の背景から前橋市の歴史的風致、今後の歴史まちづくり等を受講者に解説する。

②歴史的資源を活かした景観まちづくりシンポジウム（仮）

「景観法」や「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に沿って、個性豊かな地域資源を活用するまちづくり促進の契機とするため、シンポジウムを開催する。

前橋市景観計画改定の周知と地域の歴史的資源が景観に与える重要性の意識啓発を図る。

日時：令和8年11月22日（日）

会場：前橋プラザ元気21 にぎわいホール

③対話型説明会（仮）

本市ならではの景観形成要素の一つである歴史的建造物等の展示と説明を行うことで、景観・歴史まちづくりの取り組みを認知する契機と、景観・歴史まちづくりの機運醸成を図る。

- ・開催時期 10月頃（予定）
- ・場所 児童文化センター、こども図書館 等（予定）
- ・内容 歴史まちづくり取り組み紹介パネルの展示、景観資産パネル展示、個別説明、アンケート実施（好きな歴史的建造物、記憶に残っている歴史的建造物等、好きな景観資産投票）

※景観資産展、景観計画紹介と同時開催

※アンケート結果をシンポジウムに紐づける

【実施イメージ】



5 歴まち・Pokémon GO 連携

地域固有の歴史文化の再認識や親しむ機会を提供するため、『Pokémon GO』を運営する Niantic と連携し、ポケストップによる歴史的建造物の紹介などの取組を実施する。

取組を開始した歴まち認定都市では、新たに登場したポケストップに「建造物の説明」や「歴まちロゴマーク」が表示され、各都市の歴史まちづくりの取組や魅力を紹介する「歴まち情報サイト」へアクセスできる。